

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業(本庁)	シート番号	11-200
担当部署名	健康福祉 局 健康 部 健康医療推進 課	評価責任者(課長名)	河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無	
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市健康づくり推進市民会議運営事業補助金交付要綱、堺市健康づくり推進市民会議規約				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	平成8年7月の病原性大腸菌O-157による集団下痢症の反省に立ち、平成9年度を「健康都市づくり元年」と位置づけ、市民の健康づくりを推進するため市内各界の22団体(現在は21団体)により 堺市健康づくり推進市民会議を設立。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他(堺市健康づくり推進市民会議)			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市内各界が参加して市民の自発的な健康づくり運動の推進を図ることで、「健康都市・堺」の実現に寄与すること。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺市健康づくり推進市民会議への運営事業補助を行い、講演会やイベント、リーフレット配布などを通じて健康づくりに関する啓発を行う。			
	10	直接実施以外の主な支出先	堺市健康づくり推進市民会議			

Ⅲ. 投入量

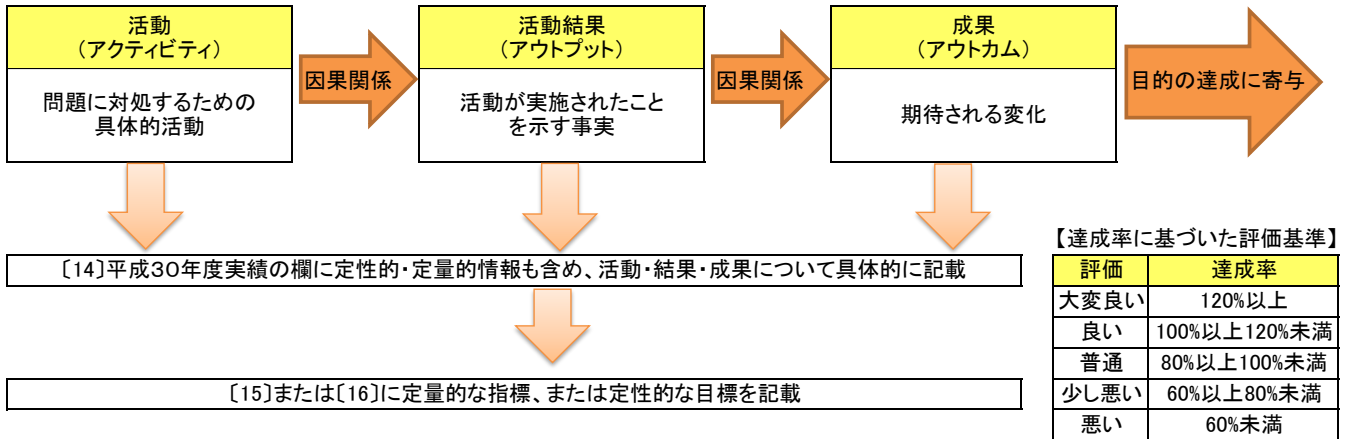
		項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算		
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	6,041	6,061	6,003	6,100		
		主な事業費内訳	補助金	千円	5,941	5,961	5,903	6,000	
			謝礼金	千円	100	100	100	100	
				千円					
		財源内訳	国・府支出金	千円					
			受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
			市債	千円					
			その他(利子収入)	千円		162	102	136	
				一般財源	千円	6,041	5,899	5,901	5,964
		12	人件費 (b)	千円	8,200	8,200	5,920	5,880	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	14,241	14,261	11,923	11,980			

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(本庁)	シート番号	11-200
-------	-----------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	平成30年度は堺市健康づくり推進市民会議が実施する、市民参加型の健康づくり推進活動に要する経費について補助を行った。その結果、下記に記載する市民参加型の健康づくり推進活動が円滑に実施され、市民の自発的な心と身体の健康づくりに繋がった。						
	14	<p>1. 食中毒予防キャンペーン 市民が安全な食生活をおくれるよう、正しい知識の普及による食中毒予防の啓発をめざし、堺東駅頭において乗降客を対象に、食中毒予防啓発パンフレットと除菌ウェットティッシュを配布・啓発し、「食中毒予防キャンペーン」を実施する予定だったが、荒天のため中止となった。そのため、本市民会議構成団体21団体が様々な機会を通じ食中毒予防啓発パンフレットと除菌ウェットティッシュを活用するなど、食中毒予防の啓発に取り組んだ。</p> <p>2. O157堺市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい 平成8年7月に発生した、学校給食に起因するO157堺市学童集団下痢症により亡くなられた3人の児童及び平成27年10月にその後遺症を原因として亡くなられた方を悼み、ご冥福をお祈りするとともに、悲惨な出来事を二度と繰り返さない、決して忘れないことを誓い、堺市及び堺市教育委員会との共催により、「O157堺市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい」を開催。</p> <p>3. 健康づくり講演会 堺市が5つのがん検診(胃、肺、大腸、子宮、乳がん)を無料で受診できる政令指定都市初の取組みを実施していることから、がんの最新情報と検診への理解を深めるため、がん検診の有効性評価などを専門とする講師を招き、講演会を開催。</p> <p>4. 健康フェア SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の普及によりコミュニケーションの取り方が大きく変化し、スマホを手放せなくなるなど新たな依存症が広まっている。このような情勢の中、新たな依存症への予防や対策、笑いによる健康づくりへの理解を深めるための市民参加型のイベントを開催。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業数	目標値	件	4	4	4	4
		実績値		4	4	3	
		達成率		100%	100%	75%	
		評価		良い	良い	少し悪い	
	算出方法・設定根拠など		「O157堺市学童集団下痢症追悼と誓いのつどい」「講演会」「健康フェア」「食中毒予防キャンペーン」実施状況				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業への参加者数	目標値	人	3,500	3,500	3,500	3,500
		実績値		3,262	3,325	3,159	
		達成率		93%	95%	90%	
		評価		普通	普通	普通	
	算出方法・設定根拠など		「食中毒予防キャンペーン」「O157堺市学童集団下痢症追悼と誓いのつどい」「講演会」「健康フェア」参加者数				

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	<p>「堺市健康づくり推進市民会議主催共催事業数」は、雨天により中止した「食中毒予防キャンペーン」を除き、引続き実施したことで概ね目標を達成。</p> <p>また、「堺市健康づくり推進市民会議主催共催事業参加者数」は、前年度比微減となるが、これは「食中毒予防キャンペーン」の中止等による影響によるもの。</p> <p>今後もイベント内容の工夫や周知活動などを積極的に行い市民の自発的な健康づくりの普及啓発に努める。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。